



平成23年2月撮影



厳しかった今年の夏も終わり、凌ぎやすい日々が続いております。檀信徒の方々におかれましては愈々ご清栄の段、大慶に存じ上げます。日頃より菩提寺の護持に対し、格段のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨今は少子化や晩婚化の影響、さらには「家」という意識の低下、そして宗教儀礼に対する懐疑心などもあり、墓地の継承に不安を持たれる方が大変増えているようです。

近年、寺に何かの相談にいらつしやる方の殆どが、墓地の継承や永代供養に対してのものであります。以前からも、この会報を通じて当山の永代供養や墓地の継承に関する情報をお知らせして参りましたが、本号では今一度、確認の意味も込めて、これの特集させていただきます。

永代供養

～東園寺の場合

先ず始めに

「ウチは後継者がいないから無縁？」

「ウチは後継者がいないから無縁墓地？」という前に。

東園寺では墓地の継承に関して、従



来の概念よりは広い範囲で墓地の継承を認めています。お子様が結婚をされ、姓が変わっても、現在の墓地使用者が希望し、このお子様が従来の先祖の供養を継続して実施して頂くのであれば、墓地の継承が可能です。また、親族に關しては第三親等までなら問題無く、さらにその他の場合でも各家のご事情に合わせて墓地の継承を認めています。これらの墓地の継承に關しては、一切費用は掛かりません。新たに墓地を取得し、墓石を建立することは、大変な労力と費用が掛かります。墓地の後継者がおられない方でも、先ずはご親ご

相談されては如何でしょうか？

(まとめ)

☆継続して墓地を管理し供養する意思のある方は、永代使用料無しに墓地を引き継ぐことが出来ます。

☆但し、釈迦牟尼仏を本師と仰ぎ、達磨大師、臨済禪師を祖と仰ぎ、先祖の供養を継続して當山で行うことを希望する血縁の方に限ります。當山の宗旨と相容れない他の宗教を信仰しておられる方については、永代使用をお断りすることがあります。

先ずはご相談ください。



それでも永代供養にしたい

○境内墓地を使用している場合

- ・墓地は墓石を撤去の後、當山に返却して頂くのが原則です。返却後の墓地使用権に付きましては、この権利を喪失します。権利の譲渡は出来ません。
- ・墓地返却後のご遺骨は、釈子塔、夫婦墓、個人墓等、ご希望に応じて納骨して頂きます。
- ・墓地撤去の費用はご負担頂きます。

○三重塔預かりの場合

- ・釈子塔、夫婦墓、個人墓から、ご希望の埋葬方法をお選び頂けます。

釈子塔しゃくしとう(永代供養墓)

○釈子塔の利用について

釈子とはお釈迦様の弟子という意味です。戒名を授かり仏教徒として供養されるものは、すべてお釈迦様の弟子であります。

- ・當山歴代住職の墓地も兼ねておりますので香華が絶えることはありません。



8月12日 精霊迎え

- ・ 釈子塔は合葬墓です。他の方々のご遺骨と同じ納骨室に埋葬されます。
- ・ 右により、埋葬後のご遺骨の返却は不可能です。
- ・ ここでの永代供養の意味は、ご遺骨が尊厳を守られる状態で安置、厳寒期以外は花が供えられ、香が手向けられることを意味します。個別の年忌法要

を営む事ではありません。

- ・ 永代供養料は、檀信徒は10万円、一般の方は15万円となります。
- ・ 配偶者が存命の場合は年間5千円の会費が必要です。配偶者が逝去されている場合は必要ありませんが、親族知人等が供養の案内を受けたい場合には会員登録をすることが出来ます。
- ・ 釈子塔には戒名等は記入できません。
- ・ 但し、三重塔に永代供養位牌を祀ることが出来ます。供養料は15万円とさせていただきます。

夫婦墓・個人墓

- ・ ご夫婦、あるいはお一人で静かに眠りたいという方の為のお墓です。
- ・ ご夫婦であれば、お二人とも亡くなられた後、五十年間は墓地を存続出来ます。
- ・ 夫婦墓とは申ししておりますが、納骨スペースには充分な余裕があり、ご夫婦と次世代の方の納骨は可能です。
- ・ 配偶者、墓地使用を希望する後継者がご存命の間は、維持会費を納入頂きます。

戒名の生前授与に関して

- ・ 戒名は仏前で戒を授かり、仏法を護持することをお釈迦様とお約束し生前に受けることが元来の姿です。
- ・ 授戒は本堂の本尊様の前で行うのが本来ですが、高齢などの理由により参拝が出来ない場合には、自宅で儀式を行うことも可能です。



8月14日 新亡供養

- ・授戒のお勤めは三十分程度です。
- ・授戒の冥加金についてはご相談ください。

・ご自分の葬儀布施をあらかじめ納入することも出来ます。この場合領収書を発行の上、定期貯金等の証書にご本人の氏名を明記し、當山で管理させて頂きます。銀行等の事情により証書が無効になった場合でも、葬儀は當山の責任で厳修させて頂きます。

・お預かり出来るのは葬儀の布施のみです。葬儀社等の業者の費用に関してはお預かり出来ません。



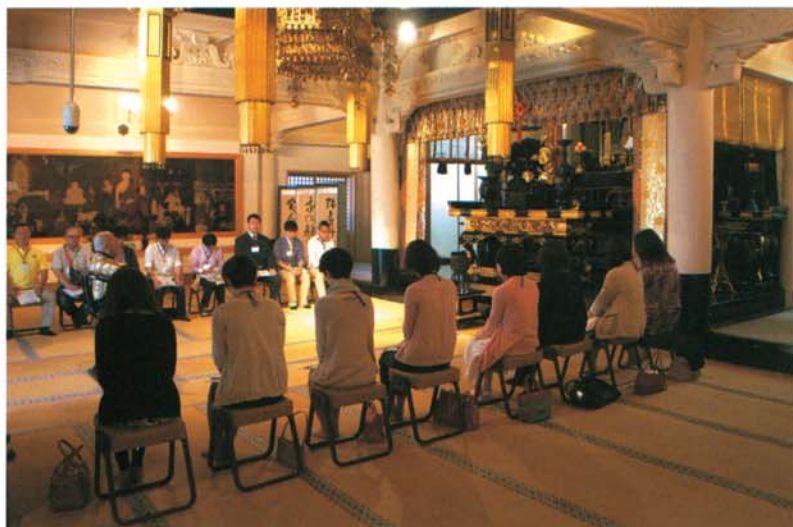
これからの行事

不動堂大祭／奉納プロレス

今年も不動堂大祭に合わせ、大谷伸次郎選手率いるゼロワンが来山します。護摩祈禱会に参拝し、プロレス観戦！十一月十日（日）午後一時 参加費等はありません。護摩祈禱の冥加金として五百円を奉納ください。



寺で婚活！寺コン4



好評の寺コンの第四回を開催します。仏縁の巡り合い！これより縁起の良い事がありますように！

〈募集要項〉

今回はご要望にお応えして、参加対象年齢を超える方のご参加枠を男女そ

れぞれ二名づつ設けさせて頂きます。但し、ご参加の際のネームプレートに「シニア」と明記させて頂きますので、ご了承ください。

日時

平成25年12月1日(日)

午後1時30分より受付

午後2時より開会

場所

東園寺 宮城県塩釜市旭町4-1

参加資格

結婚を真剣に考えておられる25〜39歳の男女とシニア枠として40歳〜50歳の男女各2名迄

会費

2000円

募集人数

男女それぞれ10名(内シニア枠2名) 申し込み書は寺務所までお申し付け頂くか、東園寺ホームページよりダウンロードしてください。

ペット墓地 尊林塔

ペットの為のお墓です。犬や猫、小鳥など身近なペットを供養して頂けます。犬や猫は火葬の後に来山ください。小鳥などの小動物は、火葬せずに入塔

します。お布施などはお志となります。



東園寺 寺宝展

十二月十五日(日)

午前9時〜午後4時

当山所蔵の墨蹟や近世から近代に至るまでの塩釜の資料を展示致します。年に一度の機会です。是非ご来山ください。拝観料等はありません。



THE ZEN CLUB
心と身体の健康を！
東園寺研修センター
ザゼンクラブが昨年12月より再オープンしています。東園寺檀信徒、幼稚園保護者は入会金が無料となります。



坐禅会

毎週日曜日朝七時坐禅会

東園寺本堂地下教化センターにて

釈子塔

釈子塔はみんなの墓地。戒名を受ければ仏教徒で皆が兄弟弟子です！お子様のいらっしゃる方や、様々な事情で墓地を取得することが難しい方、是非ご相談下さい。現住職も入るお墓ですので御安心を！

永代供養冥加金 お一人様 100,000円 (東園寺檀信徒の方)
150,000円 (檀信徒以外の方)

墓地情報

境内墓地ございます。

永代使用冥加金30万円より。後継者が居られなくても墓地を使用できる夫婦墓や個人墓もございます。



塩釜中央幼稚園・塩釜第二中央幼稚園

幼稚園だより



給食(第二)



不動堂大祭(中央)



避難訓練(中央)



園内菜園(第二)



英語遊び(第二)



水泳教室(中央)



書道教室(中央)



水泳教室(第二)



お遊戯会(第二)



坐禅(中央)



サッカー教室(中央)

運動会(第二)



さつまいも畑観察(中央)



お茶のお稽古(第二)

寺庫紹介



弁財天画賛 鐵牛道機禪師着賛

自身は全経 全経は自身 理事よく接し 福智共に純なり

乙丑林鍾 十一日

紫雲機謹しんで題す

仙台大年寺開山鉄牛道機禪師により賛が着けられた弁財天像。画の作者は不明。

最勝王經大弁財女品による八臂の弁財天像と『仏説最勝護国宇賀耶得如意宝珠蛇羅尼經』による十五童子が經典の文字により画かれ、弁財天の頭上には宇賀神を象徴する蛇と鳥居が鎮座しています。稚拙な筆致ながら、江戸期の宗教観を伝える貴重な資料と思われます。この弁財天Ⅱ宇賀神という信仰により、弁財天の持ち物である宝珠を蛇の象徴として、

巳年の縁起物とされることがあります。

乙丑は貞享二年（一六八五）林鍾は旧暦六月の事。鐵牛禪師、五十七歳の頃の筆。

鐵牛道機禪師（一六二八～一七〇〇）

道号は鐵牛。諱は道機。寛永五年（一六二八）生まれ。長門の人。父は毛利家の家臣。母の父は大内義隆の家臣であった永富家の子孫。十一歳の頃より臨済宗妙心寺派龍峰寺の提宗禪師に学ぶ。優秀であったが、勝ち気で十三歳の頃には些細なこと

から刃物で友人を傷つける事件を起こし、自刃しようとしたことがあるという。十五歳にして、提宗禪師につき得度、慧覚と名乗る。明暦元年（一六五五）隠元禪師と相見。続いて木庵禪師に参じ、さらに木庵禪師の命により隠元禪師に参じる。万治元年（一六五八）には即非禪師と相見し、その後も怠ることなく禅境を深め、寛文七年（一六六七）木庵禪師より印可を受ける。これより小田原紹太寺、江戸瑞祥寺、弘福寺、駿河瑞林寺、仙台大年寺等の復興開創に関わった。また千葉県の椿沼の干拓事業は鐵牛禪師が遅滞していた同事業を鐵牛禪師の帰依者である稲葉正則公（老中、小田原藩第二代藩主。春日局の嫡孫。）に通じて、事業を推進し実現したものであるとされる。鐵牛禪師は初期黄檗派が幕府と密接に関わり、教線を拡大する事に成功した立役者の筆頭ともいえる人である。伊達家が臨済宗妙心寺派瑞巖寺を菩提所としていたにも拘わらず、四代綱村公（正室の仙姫は稲葉正則の娘。）以降は鐵牛禪師開山の大年寺に菩提所としたことは、綱村公が鐵牛禪師の禅風に触れて心酔したことに依る。

宗教法人 東園寺

〒985-0026 塩釜市旭町4-1

022(362)0777 寺務所

学校法人 東園寺学園

〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51

022(362)8651 中央幼稚園

022(365)5616 第二中央幼稚園

022(364)4444 寺FAX

代表役員 千坂成也

理事長 千坂秀也

花園会・会長 阿部久壽

東園寺ホームページ <http://www.toenji.com>

坐禅会法話会の情報はYahooブログ「布袋の袋」

